

大阪府立障がい者自立センター退所者アンケート調査結果

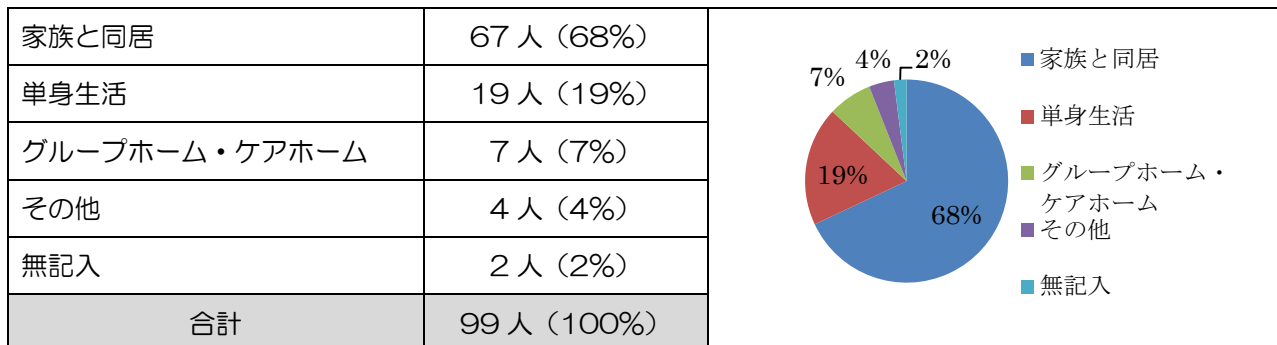
I. 調査概要

1. 調査対象：平成 24 年 4 月から平成 26 年 3 月末までに退所された 192 人
2. 調査期間：平成 25 年 5 月～平成 26 年 7 月
3. 回答率：52% (99 人/192 人)

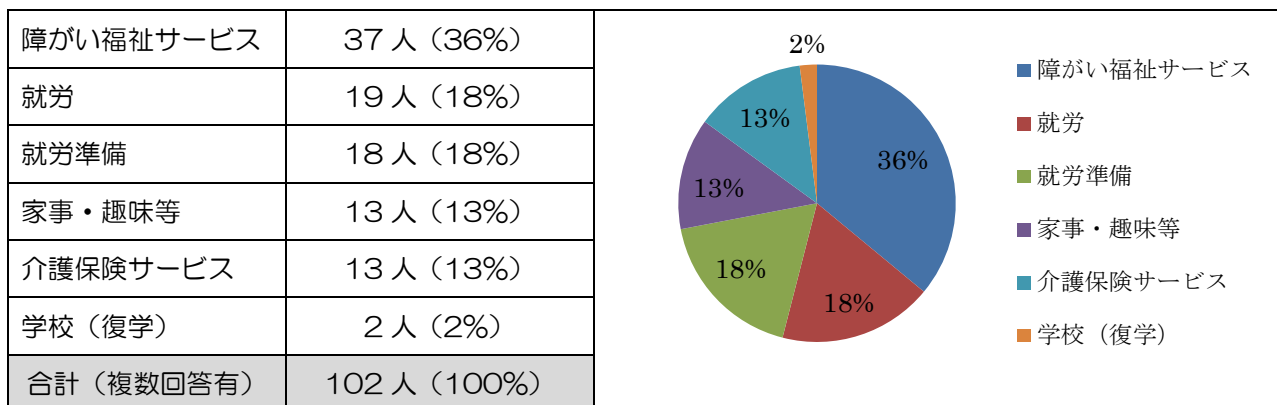
II. 調査結果

1. 今の暮らしについて

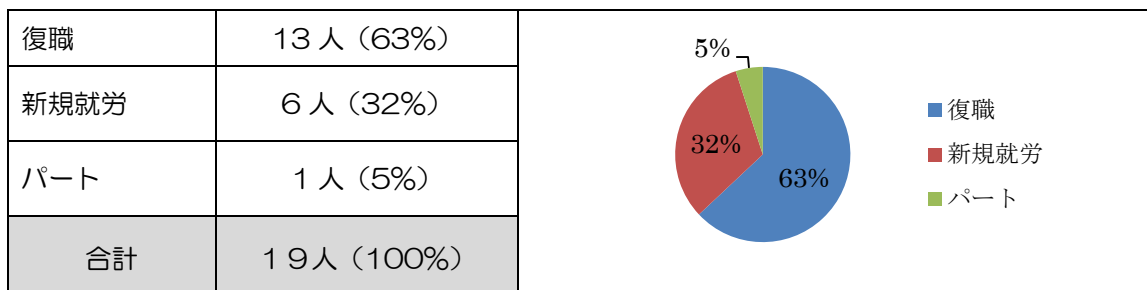
(1) 住まい方



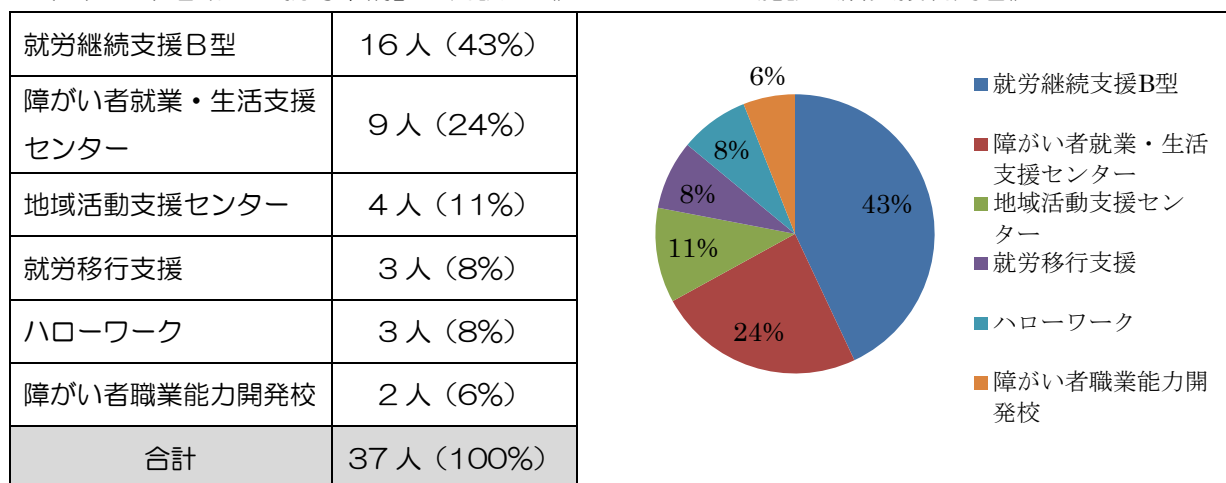
(2) 日中活動



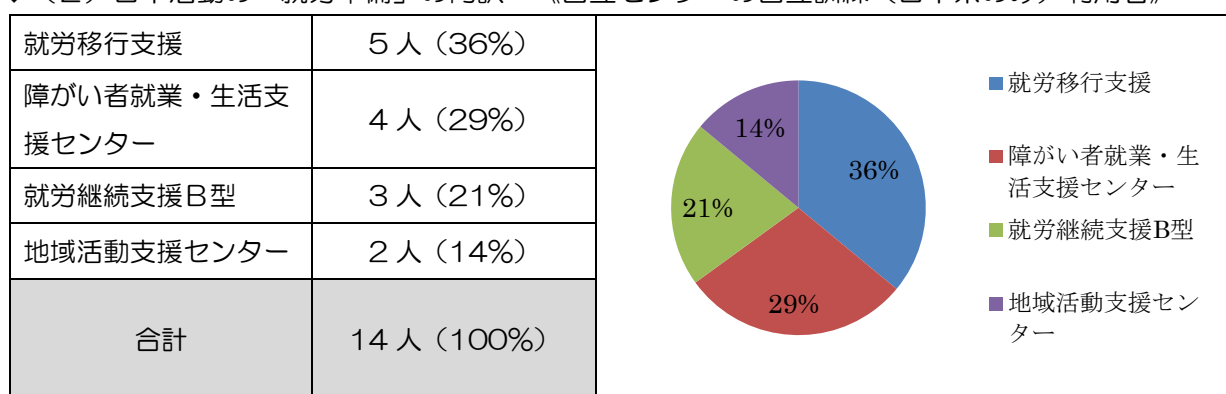
◆ (2) 日中活動の「就労」の内訳



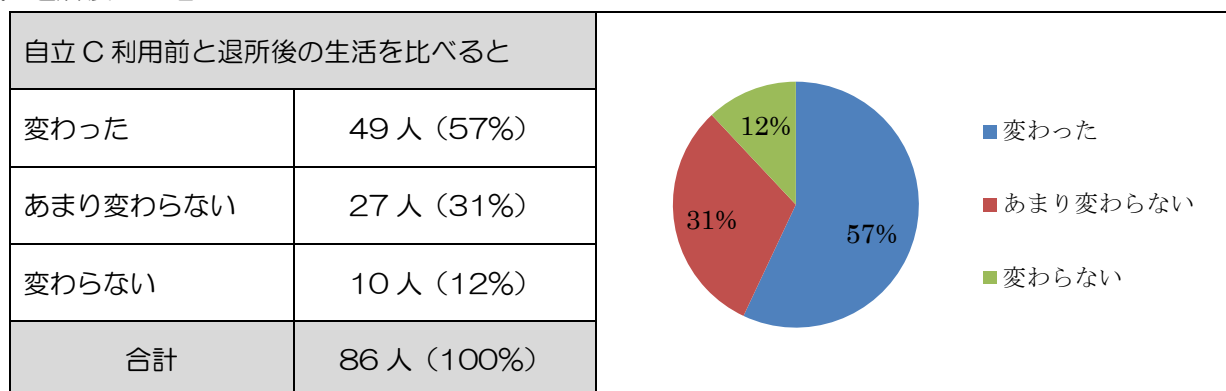
◆ (2) 日中活動の「就労準備」の内訳 《自立センターの施設入所支援利用者》



◆ (2) 日中活動の「就労準備」の内訳 《自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者》



2. 退所後の生活について

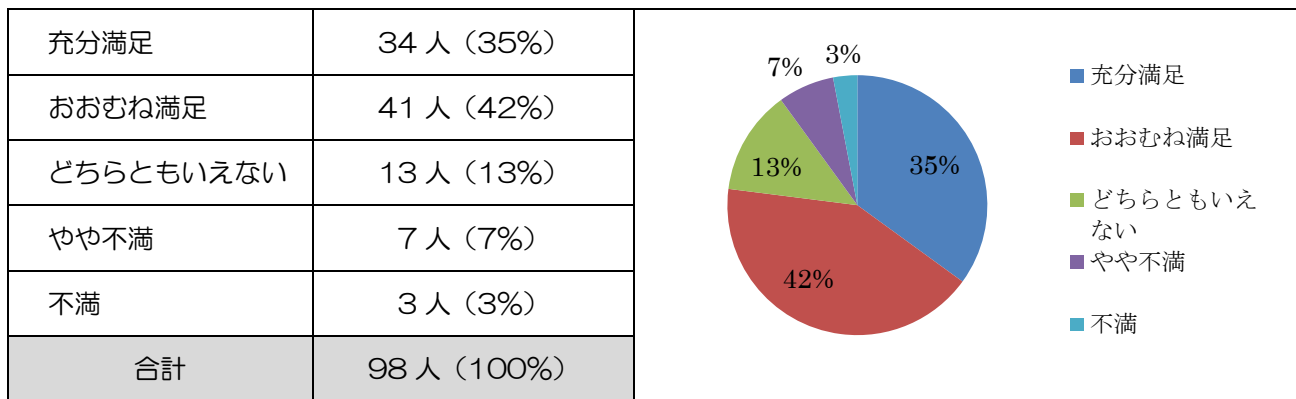


〈変わったと回答した方の意見〉

○着替えがスムーズになるなど身の回りでできることが増えた。 ○大きく変化したようには見えないが、体力的に向上したように思う。 ○車いすでの外出に不安を感じなくなった。 ○一人でできることが増えた。自分でできる喜びを感じている。 ○共同生活なので、人に気を使うようになった。 ○時間を自分で決めて動けるようになってきている。 ○家事と入浴がうまくなった。 ○少しいだが、色々自分で物事を進めていけるようになってきている。 ○障がいのことを理解しようと努力するようになった。 ○友達と話をよくするようになった。

3. 自立センターについて

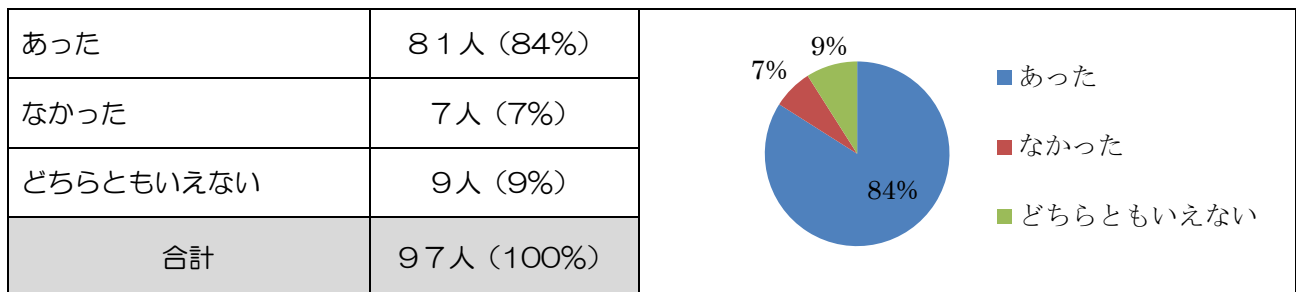
(1) 自立センターを利用してどのように思われましたか？



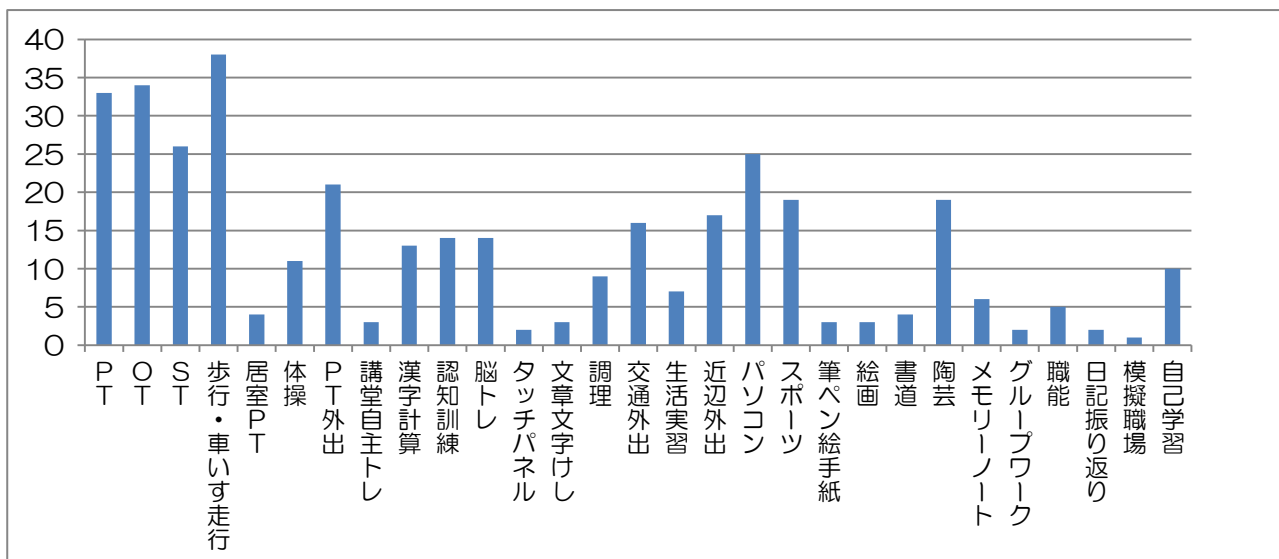
〈不満な点に関する意見〉

○リハビリテーション（機能回復・OT）が十分でなかった。○就労のめどがつくまでもう少し時間が欲しかった。○退所後の一人暮らしを想定した色々なことをもっと学んでおきたかった。（ヘルパーさんに頼めること、頼めない事。健常者との付き合い方、障がい者だからってなんでも許されると思うな、と感じてる人も中にはいる。障がい者のどんなところが嫌われるか等）。○色々な点できびしく自立できるようにしてほしい。○家族と離れて暮らすことがいやだった。○個々の状態が異なるため、貴所には困難と思われるが、実社会に出ようとする者には内容的に不足している様に思った。○ビジネスマナー訓練や文章作成訓練。

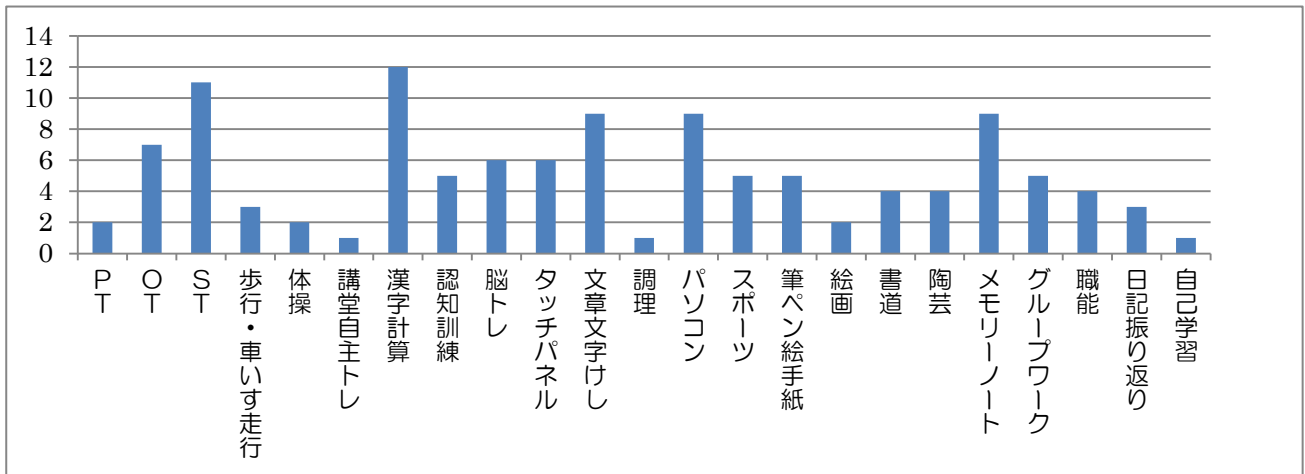
(2) 自立センターで良かったプログラムはありましたか？



◆役にたったプログラム 《自立センターの施設入所支援利用者》

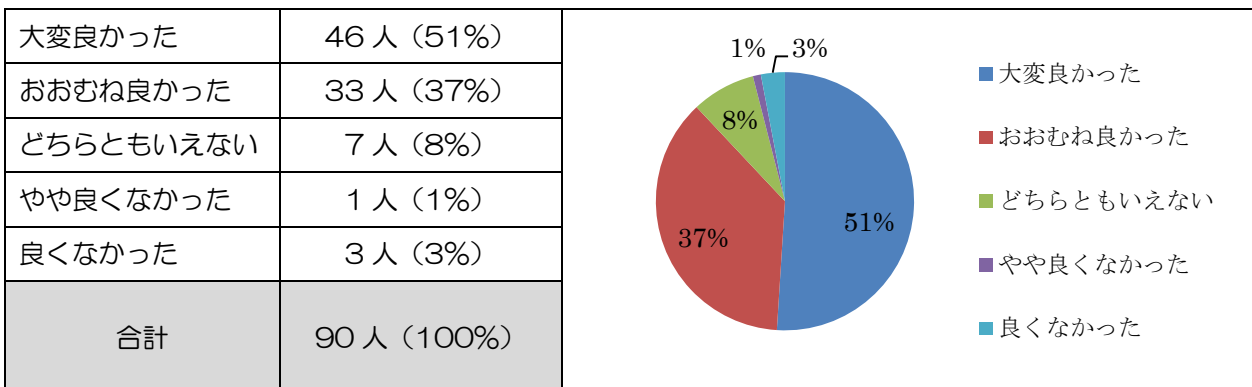


◆役にたったプログラム 《自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者》



※P T：（理学療法）身体機能の維持・向上をはかる。特に移動能力の向上をめざす。
 O T：（作業療法）日常生活動作能力の向上をはかる。
 S T：（言語療法）失語症の方を対象に、言語能力の向上をはかる。
 歩行・車いす走行：歩行能力や車いすでの操行距離など体力の維持向上の基礎訓練。
 タッチパネル：タッチパネル式のパソコン操作により認知機能の改善をはかる。
 漢字計算：簡単な漢字の書取りや計算を行うことによって脳の活性化をはかる。
 陶芸：創造性を養い、趣味を広げると共に手指のリハビリを行う。

(3) 自立センター職員の接し方や態度は適切でしたか？



〈良かった点に関する意見〉

【自立センターの施設入所支援利用者】

- 親身になってサポートしてもらえた。 ○親切だった。 ○細かく把握してもらえた。
- 悩みごとの相談に親身になって乗ってくれた。
- わかりやすく丁寧に教えてくれ、元気よく励ましてくれた。 ○話を聞いてくれた。
- いろいろと困っていることに、よく話を聞いてアドバイスしてくれた。
- 担当でなくても、担当者のように接してくれた。

【自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者】

- 困っていることを相談したときに、きちんと聞いて対応してくれた。
- まとまっていない話や自分の不安を聞いてもらえた。 ○ていねいに私に話しかけてくれた。
- いつも優しくしていただいていると感じた。 ○みんな親切で移動中も気を使ってくれた。

〈良くなかった点に関する意見〉

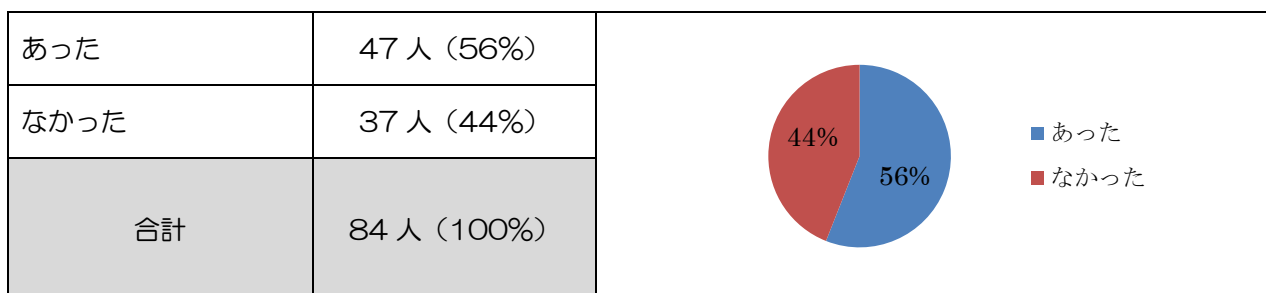
【自立センターの施設入所支援利用者】

- だれもかれも仕事と割り切りすぎていて人間味を感じなかった。
- 話をきちんと聞いてくれない職員がいる。 ○担当の職員があまりかまってくれなかった。
- 保身に回って責任を取らず自分勝手なところがあった。
- 服装では職員なのか利用者なのかわかりにくく、話しかけにくかった。

【自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者】

- 初めてのプログラムで間違っただけを教えられ、次週やり直した。
- 声が小さかったからか、無視された。

（４）自立センターを退所する時に不安はなかったですか？



〈不安があったとされた方の意見〉

【自立センターの施設入所支援利用者】

- これからどのように過ごせばいいのか。 ○リハビリがなくなることへの心配。
- 自分で生活していけるのか、人前に出て自分は受け入れてもらえるのか。
- 退所する時点では、あまり、わからなかった。 ○仕事が見つからない事への不安。
- 今後の生活をどうするのか、障害年金が受け取れないのか、が心配だった。
- この先どうなるのかわからなかった。 ○車いすからの移乗、また車いすへの移乗。
- 今後の生活、生き方、復職等について。

【自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者】

- 会社に戻り対応しきれぬかとその他もろもろ。
- 毎日のスケジュールも変わるので不安だった。
- 退所してこれからどうしていこうか不安だった。

4. これからの生活について

（１）これからやってみようと思うことは何ですか？

【自立センターの施設入所支援利用者】

- どこへでも一人で行けるようになりたい。 ○復職できるように頑張りたい。 ○結婚。 ○旅行。
- もっと専門の人にOTをしてもらいたい。 ○趣味の自転車に乗れるようになりたい。
- パソコン習得、仕事につきたい。 ○スポーツで何かできればと思う。 ○早く会社に戻りたい。

【自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者】

- 英会話。 ○ぴあカウンセラーになりたい。 ○家事を手伝えるようになりたい。
- 復職に向けてPCの訓練をしたい。 ○働きたい。 ○就業を続けていきたい。
- メモリーノートをつけていきたい。

(2) こんな支援があればいいのに

【自立センターの施設入所支援利用者】

- 夜間、生活支援の時間が増えてほしい。 ○退所後の面談によるサポート相談。
- スマホやタブレットなどで記憶障害の人対応のアプリができるとよい。
- 困ったときに電話 1 本で誰かが来てくれたら助かる。
- もっと手のリハビリや失語症のリハビリがあれば。
- 困ったとき、話し相手になってほしい。

【自立センターの自立訓練（日中系のみ）利用者】

- 通所や通勤のホームヘルパー（注：ガイドヘルパー）を認めてほしい。 ○相談できる場所。
- 家族が付き添えない時に、代わりに付き添うサービス。

Ⅲ. 調査結果のまとめ

大阪府立障がい者自立センターでは、平成 19 年度の開所以来、退所者の方を対象にアンケート調査を実施しており、今回、平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月末に退所された方々に対するアンケート調査結果をまとめました。

結果は、自立センターを利用した 77%の人が「充分満足」「おおむね満足」と回答され、提供しているプログラムについても「良いプログラムがあった」と 84%の人に評価していただいています。職員の態度についても「大変良かった」と「おおむね良かった」が合わせて 88%を占めました。これは、平成 19 年 4 月～平成 24 年 3 月末の退所者アンケートとほぼ同じ結果でした。

しかし、一方で、自立センターを利用したことや、職員の対応に不満を述べられている方もおられました。当センターとしては、これらのご意見を真摯に受け止め、利用してよかったと思っただけの施設となるよう、これらのご意見を、利用者支援の向上につなげていきたいと考えています。

最後になりましたが、アンケートにご協力をいただいた退所者、そしてご家族のみなさま方に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。